

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【公開番号】特開2005-310161(P2005-310161A)

【公開日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-043

【出願番号】特願2005-122974(P2005-122974)

【国際特許分類】

G 06 Q 30/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 3 0 6

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の事業体間のやりとり管理システムであり、

前記事業体としてパートナー組織を定義する第1ロジックと、

前記パートナー組織のインスタンスに登録可能なバイヤー組織インスタンスの前記事業体としてバイヤー組織を定義する第2ロジックと、

前記パートナー組織のインスタンスの管理ユーザを定義する第3ロジックと、

第1、第2、第3ロジックに基づいて、

前記管理ユーザと、前記バイヤー組織のインスタンスのうちの登録側のバイヤー組織のインスタンスとの管理関係を確立する登録プロセッサと、

を有するシステム。

【請求項2】

前記管理ユーザと、前記パートナー組織のインスタンスと、前記バイヤー組織のインスタンスとの間で確立された関係に基づいて、前記管理システム内のリソースにアクセスするための要求を管理するように構成されたアクセス制御ロジックをさらに有する、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記管理関係を保管するように構成されたテーブルをさらに有する、請求項1に記載のシステム。

【請求項4】

前記テーブルが、バイヤー組織のインスタンスをパートナー組織のインスタンスに関連付ける少なくとも1つのレコードを有する、請求項3に記載のシステム。

【請求項5】

前記テーブルが、

バイヤー組織のインスタンスを複数バイヤー組織のグループに関連付ける少なくとも1つのレコードと、

パートナー組織のインスタンスを前記グループに関連付ける少なくとも1つの追加レコードと、

を有する、請求項3又は4に記載のシステム。

【請求項6】

前記テーブルが、前記パートナー組織の前記インスタンスのための管理ユーザを指定する少なくとも1つのレコードをさらに有する、請求項3～5のいずれかに記載のシステム。

【請求項7】

システム上における複数の事業体間のやりとり管理方法であって、

前記事業体であるパートナー組織のインスタンスと、前記事業体であるバイヤー組織のインスタンスと、前記パートナー組織の前記インスタンスの少なくとも1人の管理ユーザとの間の関係を前記システム上で確立するステップと、

前記管理ユーザが前記バイヤー組織の前記インスタンスに明示的に登録する必要なしに、前記管理ユーザが前記関係に基づいて前記バイヤー組織の前記インスタンスを管理することを前記システム上で許可するステップと、

を有する方法。

【請求項8】

前記確立ステップが、

前記パートナー組織のインスタンスを前記システム上で作成するステップと、

前記パートナー組織の前記インスタンスのための前記少なくとも1人の管理ユーザを前記システム上で指定するステップと、

バイヤー組織の前記インスタンスを前記システム上で作成するステップと、

前記バイヤー組織の前記インスタンスを前記パートナー組織の前記インスタンスに前記システム上で登録するステップと、

を有する、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記確立ステップが、前記関係を前記システム上のテーブルで保持するステップをさらに有する、請求項7に記載の方法。

【請求項10】

前記登録ステップが、前記バイヤー組織の前記インスタンスと前記パートナー組織の前記インスタンスとの関係を前記テーブルで保持するステップをさらに有する、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記登録ステップが、

前記バイヤー組織の前記インスタンスと前記パートナー組織の前記インスタンスのグループとの関係を前記テーブルで保持するステップと、

さらに前記グループと前記パートナー組織の前記インスタンスとの関係を前記テーブルで保持するステップと、

をさらに有する、請求項9又は10に記載の方法。

【請求項12】

前記バイヤー組織の前記インスタンスを前記パートナー組織の前記インスタンスから前記システム上で登録解除するステップと、

前記管理ユーザが前記バイヤー組織の前記インスタンスから明示的に登録解除する必要なしに、前記管理ユーザが前記バイヤー組織の前記インスタンスを管理するための管理許可を前記登録解除に基づいて前記システム上で終了するステップと、

をさらに有する、請求項7～11のいずれかに記載の方法。

【請求項13】

選択済み管理ユーザについて前記パートナー組織の前記インスタンスにおける管理の役割を前記システム上で取り消すステップと、

前記バイヤー組織の前記インスタンスを管理するための前記選択済み管理ユーザへのアクセスを前記システム上で拒否するステップと、

をさらに有する、請求項7～12のいずれかに記載の方法。

【請求項14】

前記バイヤー組織の新規インスタンスを前記グループに前記システム上で追加するステップと、

さらに前記管理ユーザが前記バイヤー組織の前記新規インスタンスに明示的に登録する必要なしに、前記管理ユーザが前記バイヤー組織の前記新規インスタンスを管理することを前記システム上で許可するステップと、

をさらに有する、請求項7～13のいずれかに記載の方法。

【請求項15】

まず前記バイヤー組織の前記インスタンスのユーザが前記パートナー組織の前記インスタンスに明示的に登録する必要なしに、前記バイヤー組織の前記インスタンスの前記ユーザを前記パートナー組織の前記インスタンスに前記システム上で登録するステップをさらに有する、請求項7～14のいずれかに記載の方法。

【請求項16】

前記バイヤー組織の前記インスタンスの新規ユーザが前記パートナー組織の前記インスタンスに明示的に登録する必要なしに、前記バイヤー組織の前記インスタンスの前記新規ユーザを前記パートナー組織の前記インスタンスに前記システム上で登録するステップをさらに有する、請求項7～15のいずれかに記載の方法。

【請求項17】

コンピュータに複数の事業体間のやりとりを管理させるコンピュータ・プログラムであつて、

前記コンピュータに、

前記事業体であるパートナー組織のインスタンスと、前記事業体であるバイヤー組織のインスタンスと、前記パートナー組織の前記インスタンスの少なくとも1人の管理ユーザとの間の関係を確立するステップと、

前記管理ユーザが前記バイヤー組織の前記インスタンスに明示的に登録する必要なしに、前記管理ユーザが前記関係に基づいて前記バイヤー組織の前記インスタンスを管理することを許可するステップと、

を実行させるコンピュータ・プログラム。